

事業費予算見積説明書

【事業名】 8579 下水道業務一般管理費	【事業概要】 下水道事業の財源である下水道使用料や受益者負担金について、外部の意見を聞くために下水道料金等審議会を開催する。 下水道使用料(課税売上)に係る消費税及び地方消費税を納付する。	事業の種別	D	補助の別	単独
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 独立採算制の下で下水道事業の経営の健全化について検討する。 消費税納付など、会計の事務処理を適正に行う。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 30 下水道課 令和 3年度 当初 会計 025 下水道事業費特別会計 款 001 下水道費 項 001 総務管理費 目 001 一般管理費	【現状、背景】 下水道使用料の単価や料金体系、または受益者負担金の区域や単価に関わる変更を行う際には、審議会を開催する。 令和3年度に申告する令和2年度分の下水道事業に対する消費税については、工事費の増加により控除額が増加するため還付の見込である。	全体事業費			
【今年度見直し内容】		【その他】	区分	前年度予算額	本年度予算額
	事業費		90	135	
		財源内訳	国庫支出金	0	0
			県支出金	0	0
			地方債	0	0
			その他	90	135
			一般財源	0	0
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	90	135	45	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	90	135	45

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
使用料	2 1 1	下水道使用料 (現年度)	511	135					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8580 下水道使用料等賦課徴収事業	【事業概要】 下水道使用料や受益者負担金の賦課徴収に要する事務経費と、受益者負担金を一括前納した場合に交付する前納報奨金を計上する。（納入義務者は負担金額から前納報奨金を差し引いて納付する。） 下水道使用料は水道等の使用水量に応じて2か月ごとに賦課する。受益者負担金は1㎡あたり単価により算出し、下水道が整備された土地に対して一度限り賦課する。	事業の種別	A・D		補助の別	単独	
		【根拠法令等】					
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 独立採算制の下で、下水道事業の経営の健全化を図るために、汚水処理費（維持管理費、市償還金）と建設費の一部に充てる財源を確保する。	【補助（負担）金名】					
		補助（負担）率	国	県	市	その他	
所属課 30 下水道課	【現状、背景】 下水道使用料は、一般汚水は従量制かつ累進制（水量区分が上がる）と単価が上昇）によって算定し、温泉汚水（平成29年度に新設）は累進制を適用しないで算定する。汚水処理費に充当する。 受益者負担金は、1㎡あたり単価420円（第1負担区は380円）×面積で算出する。年4期×5年間の20回分割で納付できるが、一括納付年数に応じて前納報奨金を交付するため5年分全納が約8割を占める。建設費と市償還金に充当する。	全体事業費					
令和 3年度 当初 会計 025 下水道事業費特別会計 款 001 下水道費 項 001 総務管理費 目 001 一般管理費		区分	前年度予算額		本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	17,925		15,307		
		財源内訳	国庫支出金	0	0		
			県支出金	0	0		
			地方債	0	0		
			その他	17,925	15,307		
			一般財源	0	0		
			補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	12,133	8,436	△3,697	22 償還金利子及び割引料	30	60	30
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	938	902	△36	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	4,010	4,898	888	26 公課費	0	0	0
12 委託料	814	927	113	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	84	84	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	17,925	15,307	△2,618

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
使用料	2 1 1	下水道使用料（現年度	511	10,273	諸収入	4 3 1	特別使用者分担金	523	1
手数料	2 2 1	督促手数料（受益者負	513	20	諸収入	4 3 1	消費税還付金	1357	4,834
手数料	2 2 1	督促手数料（下水道使	514	136	諸収入	4 3 1	消費税還付加算金	1358	1
手数料	2 2 1	受益者負担金支払済証	1454	1	諸収入	4 3 1	下水道施設占用使用料	4040	7
手数料	2 2 1	下水道使用料支払済証	1460	1	諸収入	4 3 1	都市下水路占用使用料	4041	23
諸収入	4 1 1	延滞金（下水道使	519	10					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8582 水洗化普及促進事業	【事業概要】 公共下水道工事完了後は個々に宅内排水設備を設置して下水道に接続する必要があるが、施工技術を有する業者を市が指定し、指定業者が工事を施工することを義務付けている。 排水設備工事費用を市内金融機関が無利子で融資する制度を設けており、市は市内金融機関に融資額を預託するとともに融資手数料を支払っている。	事業の種別	A・D		補助の別	単独
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 排水設備工事指定業者制度により、工事の施工水準を確保する。 水洗トイレへの改造等に多額の費用を要するため、融資制度により負担軽減を図ることで接続率を向上させ、下水道の有効利用と生活環境の改善を促進する。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 30 下水道課	【現状、背景】 排水設備工事指定業者は78社（令和2年10月1日現在） 融資制度は、融資額が10万円～100万円以下で無利子とし、平成30年度より連帯保証人を斡旋申込要件から除き、より利用しやすい制度となった。 令和元年度末の下水道整備区域内の接続済人口割合は79.9%。平成19年度から未接続の世帯を管理し、未接続理由等を把握するとともに、早期の接続を要請している。	全体事業費				
令和3年度 当初 会計 025 下水道事業費特別会計 款 001 下水道費 項 001 総務管理費 目 001 一般管理費		区分	前年度予算額		本年度予算額	
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	50,557	50,557		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	50,082	50,132		
		一般財源	475	425		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	50,000	50,000	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	7	7	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	550	550	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	50,557	50,557	0

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
諸収入	4 2 1	元金	520	50,000					
手数料	2 2 1	排水設備工事指定業者	515	130					
諸収入	4 2 1	利子	521	1					
諸収入	4 3 1	水洗便所等改造資金	4954	1					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8995 日本下水道協会負担金	【事業概要】 下水道の普及促進に関する各種活動を行っている日本下水道協会に加盟して、協会運営に必要な会費を負担している。負担額は、人口、有収水量などをもとに算出される。	事業の種別	D	補助の別	単独
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 日本下水道協会の構成員として、県や他市町村等と連携しながら、下水道の普及促進を図る。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 30 下水道課	【現状、背景】 日本下水道協会の主な活動内容は、下水道に関する経営と技術の調査研究、財源確保や施策実現の要望、技術指針や機関紙等の発行、情報提供、広報活動、講習会の実施等である。	全体事業費			
令和 3年度 当初 会計 025 下水道事業費特別会計 款 001 下水道費 項 001 総務管理費 目 001 一般管理費		区分	前年度予算額	本年度予算額	
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	89	91	
		財源内訳			
		国庫支出金	0	0	
		県支出金	0	0	
		地方債	0	0	
		その他	89	91	
		一般財源	0	0	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	89	91	2
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	89	91	2

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
使用料	2 1 1	下水道使用料（現年度	511	91					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8996 下水道総務人件費	【事業概要】 下水道事業の財源である下水道使用料の賦課徴収、予算決算の経理、下水道への接続工事の確認、接続の促進等の事務に携わる職員の人件費。	事業の種別 D	補助の別 単独	
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 独立採算制の下で下水道事業を適正に運営するとともに、下水道整備区域内の市民が早期に接続するよう促進していく。	【根拠法令等】		
所属課 30 下水道課		【補助（負担）金名】		
令和 3年度 当初 会計 025 下水道事業費特別会計 款 001 下水道費 項 001 総務管理費 目 001 一般管理費	【現状、背景】	補助（負担）率 国 <input type="text"/> 県 <input type="text"/> 市 <input type="text"/> その他 <input type="text"/>	全体事業費	
【今年度見直し内容】		【その他】	区分 事業費	前年度予算額 7,599
	財源内訳 国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 補助基本額		0 0 0 4,232 3,367 0	0 0 0 27,404 3,334 0

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	3,284	15,524	12,240	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	2,353	9,350	6,997	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	1,962	5,864	3,902	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	7,599	30,738	23,139

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
使用料	2 1 1	下水道使用料（現年度	511	27,404					

事業費予算見積説明書

【事業名】 10462 中国四国地方下水道協会負担金	【事業概要】 下水道の普及促進に関する各種活動を行っている中国四国下水道協会に加盟して、協会運営に必要な会費を負担している。負担額は、前年度日本下水道協会負担金をもとに算出される。	事業の種別	D	補助の別	単独	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】 平成2年から開始 平成27年度から事業8995日本下水道協会負担金から分ける。	【事業目的】 中国四国地方下水道協会の構成員として、県や他市町村等と連携しながら、下水道の普及促進を図る。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 30 下水道課	【現状、背景】 中国四国地方下水道協会の主な活動内容は、下水道に関する経営と技術の調査研究、財源確保や施策実現の要望、情報提供、講習会の実施等である。	全体事業費				
令和 3年度 当初 会計 025 下水道事業費特別会計 款 001 下水道費 項 001 総務管理費 目 001 一般管理費		区 分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	17	17		
		財源内訳	国庫支出金	0	0	
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	17	17		
		一般財源	0	0		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	17	17	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	17	17	0

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
使用料	2 1 1	下水道使用料（現年度	511	17					

事業費予算見積説明書

【事業名】 10463 鳥取県下水道協会負担金	【事業概要】 下水道の普及促進に関する各種活動を行っている鳥取県下水道協会に加盟して、協会運営に必要な会費を負担している。負担額は、前年度交付金額等をもとに算出される。	事業の種別	D		補助の別	単独		
		【根拠法令等】						
【事業予定期間】 平成2年から開始 平成27年度から事業8995日本下水道協会負担金から分ける。	【事業目的】 鳥取県下水道協会の構成員として、県や他市町村等と連携しながら下水道の普及促進を図る。	【補助（負担）金名】						
		補助（負担）率	国	県	市	その他		
所属課 30 下水道課 令和 3年度 当初 会計 025 下水道事業費特別会計 款 001 下水道費 項 001 総務管理費 目 001 一般管理費	【現状、背景】 鳥取県下水道協会の主な活動内容は、財源確保や施策実現の要望、情報提供、排水設備責任技術者の試験及び更新講習実施による施工技術向上等である。	全体事業費						
【今年度見直し内容】		【その他】	区 分	前年度予算額		本年度予算額		
事業費			88	151				
財源内訳			国庫支出金	0	0			
			県支出金	0	0			
			地方債	0	0			
			その他	88	151			
			一般財源	0	0			
			補助基本額	0	0			

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	88	151	63
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	88	151	63

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
使用料	2 1 1	下水道使用料（現年度	511	151					

事業費予算見積説明書

【事業名】 10770 公共下水道事業地方公営企業会計移行事業	【事業概要】 公共下水道事業について地方公営企業法を適用するために必要な業務のうち専門性の高い業務を外部委託する費用。 ①固定資産調査・評価業務（処理場、ポンプ場） ②公営企業会計システム構築業務	事業の種別	B・D	補助の別	単独	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】 平成30年度開始・令和5年度終了	【事業目的】 民間企業に準じた地方公営企業法を適用することにより、長期的な計画に基づいた透明性の高い経営を行うことができる。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 30 下水道課 令和3年度 当初 会計 025 下水道事業費特別会計 款 001 下水道費 項 001 総務管理費 目 001 一般管理費	【現状、背景】 総務省から公共下水道事業について令和2年4月1日までの法適用を要請されていたが、未完了。令和5年4月1日の移行に向けて事業を進めている。	全体事業費				
【今年度見直し内容】		【その他】	区 分	前年度予算額	本年度予算額	
事業費			0	49,146		
財源内訳			国庫支出金	0	0	
			県支出金	0	0	
			地方債	0	49,100	
			その他	0	0	
			一般財源	0	46	
			補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	49,146	49,146	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	0	49,146	49,146

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
地方債	5 1 1	公共下水道事業（公営	4459	49,100					

事業費予算見積説明書

【事業名】 9042 下水道建設人件費	【事業概要】 下水道施設（污水管渠、処理場、水路等）建設の計画、設計、工事監督、受益者負担金の賦課徴収、補助金経理事務等に携わる職員の人件費。	事業の種別	D	補助の別	単独
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 公共下水道を早期に整備して、生活環境の改善、公共用水域の水質保全、浸水の防除を図る。	【根拠法令等】			
所属課 30 下水道課	【現状、背景】	【補助（負担）金名】			
令和 3年度 当初 会計 025 下水道事業費特別会計 款 001 下水道費 項 002 下水道建設費 目 001 公共下水道建設費		補助（負担）率	国	県	市
【今年度見直し内容】	【その他】	全体事業費			
		区分	前年度予算額	本年度予算額	
		事業費	59,439	43,861	
		財源内訳	国庫支出金	0	0
			県支出金	0	0
			地方債	58,600	22,300
			その他	800	900
			一般財源	39	20,661
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	30,129	22,587	△7,542	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	19,755	14,067	△5,688	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	9,555	7,207	△2,348	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	59,439	43,861	△15,578

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
負担金	1 1 1	受益者負担金（現年度	509	900					
地方債	5 1 1	公共下水道事業	901	22,300					

事業費予算見積説明書

【事業名】 9099 下水道管渠事業	【事業概要】 下水道汚水管の整備及び設計業務委託に係る費用で、境港2号汚水幹線築造工事(17工区)と、渡町、外江町、森岡町の汚水枝線工事11件、MP築造工事を発注し、約24.0ha(L=5.2km)を整備する予定であり、普及率は85.2%となる見込みである。汚水設計については、外江地区の委託を行う他、業所排水受入、計画汚水量との乖離、改築計画等の公共下水道全体計画業務を委託する。 また、管渠についてストックマネジメント計画策定業務を委託する	事業の種別	B	補助の別	交付金・単
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 下水道の未普及地域の市民に対して、早期に下水道を整備し、生活環境の改善を図る。	【補助（負担）金名】			
所属課 30 下水道課		補助（負担）率	国	県	市
令和 3年度 当初 会計 025 下水道事業費特別会計 款 001 下水道費 項 002 下水道建設費 目 001 公共下水道建設費	【現状、背景】 ①令和元年度末現在、普及率は79.8%、処理可能人口は26,901人であり、残りの対象者についても早期の下水道利用が求められている。 ②令和2年度は汚水幹線築造工事2件と、渡町、外江町、森岡町の汚水枝線工事8件を発注し、約28.9ha(L=5.4km)を整備する予定であり、普及率は82.6%となる見込みである。汚水設計については外江地区の委託を行う。 また、県指定緊急避難道路のマンホールについて、耐震化工事を行う。	全体事業費			
【今年度見直し内容】		財源内訳	区分	前年度予算額	本年度予算額
		事業費	956,000	296,800	
		国庫支出金	339,300	0	
		県支出金	0	0	
		地方債	568,000	271,700	
		その他	46,700	14,300	
		一般財源	2,000	10,800	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	106,500	47,300	△59,200
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	145,100	35,600	△109,500	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	704,400	213,900	△490,500	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	956,000	296,800	△659,200

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	6 1 1	社会資本整備総合交付	1395						
国庫支出金	6 1 1	社会資本整備総合交付	1395						
国庫支出金	6 1 1	社会資本整備総合交付	1395						
国庫支出金	6 1 1	防災・安全社会資本整	3589						
負担金	1 1 1	受益者負担金(現年度	509	14,300					
地方債	5 1 1	公共下水道事業	901	271,700					

事業費予算見積説明書

【事業名】 9128 下水道センター整備事業	【事業概要】 令和3年度は、処理場施設の劣化による事故の未然防止や事業費の平準化、削減を図るため、劣化状況を常に把握し計画的な点検調査、改築を実施するために必要なストックマネジメント実施計画を策定する。 また、処理場敷地内の土砂32,000m ³ を運搬集積するため下水道センター残土集積工事を発注する。	事業の種別	B	補助の別	交付金・単
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】 増設新設：H27～29年度、改築更新：H27～R1年度 スtockマネジメント策定：令和2～3年度	【事業目的】 流入汚水の増加に対応するための汚泥濃縮タンクの増設、既存施設のストックマネジメント計画(前回の改築更新は長寿命化計画による)に基づく機械・電気設備の改築更新を行い、下水道施設の適正な機能を確保する。	【補助(負担)金名】			
		補助(負担)率	国	県	市
所属課 30 下水道課 令和3年度 当初 会計 025 下水道事業費特別会計 款 001 下水道費 項 002 下水道建設費 目 001 公共下水道建設費	【現状、背景】 H28年度に下水道センターの処理能力を流入汚水量が上回るため、汚泥濃縮タンクを増設する。H26年度実施設計、H27～29年度増設工事を実施。し尿・浄化槽汚泥の受入施設を新設する。H26年度実施設計、H27～28年度新設工事実施。 長寿命化計画に基づきH26年度実施設計、H27～28年度に水処理施設、主ポンプ施設の電気機械設備更新を実施し、H29～R1年度に汚泥処理施設、沈砂池施設の電気機械設備更新を行う。	全体事業費			
【今年度見直し内容】		【その他】	区分	前年度予算額	本年度予算額
	事業費		18,000	0	
		財源内訳	国庫支出金	9,000	0
			県支出金	0	0
			地方債	0	0
			その他	0	0
			一般財源	9,000	0
			補助基本額	0	0

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	18,000	0	△18,000	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	18,000	0	△18,000

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
国庫支出金	6 1 1	防災・安全社会資本整	3589						

事業費予算見積説明書

【事業名】 9140 浸水対策事業	【事業概要】 下水道の整備区域内（事業認可区域内）の浸水被害を軽減するための水路整備・改修に係る経費で、令和3年度は国の防災・安全交付金を活用し、西工業団地排水区樋門工事（国土交通省委託）を継続して実施する。また、渡町・外江町・森岡町の側溝改修（L=0.9km）、外渡雨水排水区・下ノ川雨水幹線基本設計業務、下ノ川水路改修・修繕工事を行う。	事業の種別	B	補助の別	交付金・単	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 下水道の整備区域内（事業認可区域内）の主たる水路を整備・改修することにより、雨水を排除し、道路の冠水や建物の浸水を防いで浸水被害の軽減を図る。	【補助（負担）金名】				
所属課 30 下水道課		補助（負担）率	国	県	市	その他
令和3年度 当初 会計 025 下水道事業費特別会計 款 001 下水道費 項 002 下水道建設費 目 001 公共下水道建設費	【現状、背景】 大雨による浸水被害を軽減するため、汚水管渠整備工事にあわせて側溝・水路改修工事を行う。 令和元年度から、西工業団地貯水池の埋め立てに対応した排水路改修工事、下ノ川の老朽化に対応して改修工事に着手している。	全体事業費				
【今年度見直し内容】		【その他】	区 分	前年度予算額	本年度予算額	
			事業費	232,300	116,300	
		財源内訳	国庫支出金	44,500	0	
			県支出金	0	0	
			地方債	187,800	103,900	
			その他	0	0	
			一般財源	0	12,400	
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	57,800	15,500	△42,300	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	174,500	100,800	△73,700	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	232,300	116,300	△116,000

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
地方債	5 1 1	公共下水道事業	901	103,900					
国庫支出金	6 1 1	防災・安全社会資本整	3589						

事業費予算見積説明書

【事業名】 9434 下水道建設庁費	【事業概要】 下水道施設（污水管渠、処理場、水路など）建設の計画、設計、工事監督等を行う際に要する消耗品、通信費、積算システム借上料など事務経費。（人件費を除く）	事業の種別	B	補助の別	単独	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 公共下水道を早期に整備して、生活環境の改善、公共用水域の水質保全、浸水の防除を図る。	【補助（負担）金名】				
所属課 30 下水道課		補助（負担）率	国	県	市	その他
令和 3年度 当初 会計 025 下水道事業費特別会計 款 001 下水道費 項 002 下水道建設費 目 001 公共下水道建設費	【現状、背景】	全体事業費				
【今年度見直し内容】		【その他】	区分	前年度予算額	本年度予算額	
			事業費	3,761	495	
		財源内訳	国庫支出金	0	0	
			県支出金	0	0	
			地方債	3,700	100	
			その他	0	0	
			一般財源	61	395	
			補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	227	0	△227
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	132	0	△132	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	1,451	100	△1,351	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	271	0	△271	26 公課費	14	0	△14
12 委託料	357	0	△357	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	1,309	395	△914	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	3,761	495	△3,266

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
地方債	5 1 1	公共下水道事業	901	100					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8584 下水道センター維持管理事業	【事業概要】 家庭や事業所などから排出された汚水を污水管を通じて終末処理場（下水道センター）に集め、浄化して美保湾に放流している。下水道センターを維持管理するために必要な電気・修繕・薬品・汚泥処分などに係る費用を予算化している。平成29年度から、し尿・浄化槽汚泥を汚泥等受入施設に直接投入し、下水道汚水とあわせて浄化処理している。	事業の種別	D	補助の別	単独
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 下水道センターに集めた汚水を浄化処理することにより、公共用水域の水質を保全し、市民の衛生的で快適な生活の確保を図る。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 30 下水道課	【現状、背景】 令和元年度は、年間2,366,953 ^m （日平均：6,467 ^m /日）の汚水を処理し、2,296 tの脱水汚泥が発生している。汚水処理は、し尿2,493 ^m 、浄化槽汚泥4,765 ^m の受入を含む。 循環型社会の構築のため、平成25年度から民間企業に委託して汚泥発生量の全量を炭化し、再資源化を行っている。	全体事業費			
令和 3年度 当初 会計 025 下水道事業費特別会計 款 001 下水道費 項 003 施設管理費 目 001 施設維持費		区分	前年度予算額	本年度予算額	
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	198,091	221,753	
		財源内訳	国庫支出金	0	0
		県支出金	0	0	
		地方債	0	0	
		その他	173,438	201,602	
		一般財源	24,653	20,151	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	95	875	780
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	44	44
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	48,135	54,556	6,421	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	723	672	△51	26 公課費	0	0	0
12 委託料	144,222	165,530	21,308	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	76	76	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	4,840	0	△4,840	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	198,091	221,753	23,662

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
使用料	2 1 1	下水道使用料（現年度	511	195,866					
諸収入	4 3 1	米子市旭が丘団地汚水	1831	5,736					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8585 管渠等維持管理事業	【事業概要】 管渠・マンホール・公共樹等の修繕、下水道台帳更新、汚水を終末処理場へ集めるため汲上げ又は圧送するマンホールポンプの修繕、運転経費等、汚水管渠施設の維持管理に係る経費。 下水道整備区域内の水路清掃、河口開削、修繕等、雨水排水施設の維持管理に係る経費。	事業の種別	A・D	補助の別	単独
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 マンホールポンプ9箇所（深田川、三軒屋東・西、竜ヶ山、弥生、渡中央・北・西、外江南）を含む既設汚水管渠施設と、下水道未接続の排水と雨水が集まる水路を適切に管理することにより、市民の衛生的で安全な生活環境の確保を図る。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 30 下水道課 令和 3年度 当初 会計 025 下水道事業費特別会計 款 001 下水道費 項 003 施設管理費 目 001 施設維持費	【現状、背景】 マンホールポンプは平成10年三軒屋東・深田川、平成11年竜ヶ山、平成12年三軒屋西、平成25年度弥生団地、平成28年度渡中央、平成29年度渡北、令和元年度外江南、渡西が稼働している。 既存の汚水管渠、マンホール、公共樹、水路等の老朽化が進み、修繕等維持管理経費が増加傾向にある。	全体事業費			
【今年度見直し内容】 下水道認可区域の拡大に伴い、大正川の清掃を一般会計から変更		【その他】	区分	前年度予算額	本年度予算額
	事業費		18,421	25,285	
		財源内訳	国庫支出金	0	0
			県支出金	0	0
			地方債	0	0
			その他	13,259	20,072
			一般財源	5,162	5,213
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	2,882	6,667	3,785	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	193	323	130	26 公課費	0	0	0
12 委託料	14,055	15,041	986	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	291	624	333	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	1,000	2,630	1,630	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	18,421	25,285	6,864

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
使用料	2 1 1	下水道使用料（現年度	511	20,072					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8586 中継ポンプ場維持管理事業	【事業概要】 境地区などから排出された汚水を終末処理場（佐斐神町）へ集めるため、異物を取り除いてポンプアップする下ノ川中継ポンプ場を維持管理するために要する電気代・修繕料等の経費。	事業の種別	D	補助の別	単独	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 下ノ川中継ポンプ場の維持管理を適正に行うことにより、市民の衛生的で快適な生活環境の確保を図る。	【補助（負担）金名】				
		補助（負担）率	国	県	市	その他
所属課 30 下水道課	【現状、背景】 下ノ川中継ポンプ場は、境地区などからの汚水を集めて国道431号線沿いの汚水幹線へポンプアップするため平成13年に運転を開始した。	全体事業費				
令和 3年度 当初 会計 025 下水道事業費特別会計 款 001 下水道費 項 003 施設管理費 目 001 施設維持費		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	5,143	1,997		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	5,143	1,997		
		一般財源	0	0		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	1,272	1,544	272	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	19	19	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	3,852	434	△3,418	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	5,143	1,997	△3,146

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
使用料	2 1 1	下水道使用料（現年度	511	1,997					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8698 下水道処理場事務人件費	【事業概要】 下水道センター（終末処理場）、下ノ川中継ポンプ場、マンホールポンプ場等の維持管理に携わる職員の人件費。	事業の種別	D	補助の別	単独
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 家庭や事業所等から下水道へ排出された汚水を、下水道センター（佐斐神町）で適正に浄化処理してから美保湾へ放流し、公共用水域の水質保全を図る。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 30 下水道課 令和 3年度 当初 会計 025 下水道事業費特別会計 款 001 下水道費 項 003 施設管理費 目 001 施設維持費	【現状、背景】 平成10年1月に3課を2課へ削減、平成15年1月に下水道課と下水道センターを下水道課3係へ統合	全体事業費			
【今年度見直し内容】		【その他】	区 分	前年度予算額	本年度予算額
	事業費		17,605	17,583	
		財源内訳	国庫支出金	0	0
			県支出金	0	0
			地方債	0	0
			その他	17,605	17,583
			一般財源	0	0
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	9,392	9,398	6	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	5,265	5,223	△42	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	2,948	2,962	14	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	17,605	17,583	△22

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
使用料	2 1 1	下水道使用料（現年度	511	17,583					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8587 長期借入金元金償還金	【事業概要】 下水道施設（污水管、処理場、水路等）を整備するには単年度では財源確保が困難であるため借入を行う必要があるが、住民負担を世代間で公平化（施設を利用する全世代で負担）するため、これまで借入した長期借入金の元金を返済する。	事業の種別	D	補助の別	単独
		【根拠法令等】			
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 下水道建設費の財源確保や住民負担の世代間の公平化を図るため、過去に借り入れた長期借入金の元金を返済する。	【補助（負担）金名】			
		補助（負担）率	国	県	市
所属課 30 下水道課	【現状、背景】 下水道事業特別会計の借入金残高は、令和元年度末で約114億円となっている。 市の中期財政計画では、下水道事業において将来の返済の適正額や毎年の借入額の上限を設定し、返済額を抑制するように管理している。	全体事業費			
令和 3年度 当初 会計 025 下水道事業費特別会計 款 002 公債費 項 001 公債費 目 001 元金		区分	前年度予算額	本年度予算額	
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	716,794	706,014	
		財源内訳	国庫支出金	0	0
		県支出金	0	0	
		地方債	53,300	49,700	
		その他	143,398	111,391	
		一般財源	520,096	544,923	
		補助基本額	0	0	

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	716,794	706,014	△10,780
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 賃金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	716,794	706,014	△10,780

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
負担金	1 1 1	受益者負担金（現年度	509	43,268					
負担金	1 1 1	受益者負担金（滞納繰	510	815					
使用料	2 1 1	下水道使用料（現年度	511	65,053					
地方債	5 1 1	公共下水道事業（特別	3689	49,700					
使用料	2 1 1	下水道使用料（滞納繰	512	2,255					

事業費予算見積説明書

【事業名】 8588 長期借入金利子償還金	【事業概要】 下水道施設（污水管、処理場、水路など）を整備する際に、単年度では財源確保が困難であるため借入を行うが、住民負担を世代間で公平化（施設を利用する全世代で負担）するために、これまで借入した長期借入金の利子を返済する。	事業の種別	D	補助の別	単独	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 下水道建設費の財源確保や住民負担の世代間の公平化を図るため、過去に借入した長期借入金の利子を返済する。	【補助（負担）金名】				
所属課 30 下水道課		補助（負担）率	国	県	市	その他
令和 3年度 当初 会計 025 下水道事業費特別会計 款 002 公債費 項 001 公債費 目 002 利子	【現状、背景】 下水道事業特別会計の借入金残高は、令和元年度末で約114億円となっている。 市の中期財政計画では、下水道事業において将来の返済の適正額や毎年の借入額の上限を設定し、返済額を抑制するように管理している。	全体事業費				
		区分	前年度予算額	本年度予算額		
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	161,369	147,539		
		財源内訳				
		国庫支出金	0	0		
		県支出金	0	0		
		地方債	0	0		
		その他	160,579	146,773		
		一般財源	790	766		
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	161,369	147,539	△13,830
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	161,369	147,539	△13,830

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額
使用料	2 1 1	下水道使用料（現年度	511	146,773					

事業費予算見積説明書

【事業名】 9357 一時借入金利子償還金	【事業概要】 一時借入金とは、年度中で支払資金が一時的に不足した場合に借入する運転資金であり、借入により生じる利子を返済する。	事業の種別	D		補助の別	単独		
		【根拠法令等】						
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 運転資金として一時借入金を一定期間借入した際に生じる利子を返済する。	【補助（負担）金名】						
		補助（負担）率	国	県	市	その他		
所属課 30 下水道課	【現状、背景】	全体事業費						
令和 3年度 当初 会計 025 下水道事業費特別会計 款 002 公債費 項 001 公債費 目 002 利子		区分	前年度予算額		本年度予算額			
【今年度見直し内容】	【その他】	事業費	500		500			
		財源内訳	国庫支出金	0		0		
			県支出金	0		0		
			地方債	0		0		
			その他	0		0		
一般財源	500		500					
		補助基本額	0		0			

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	500	500	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	0	0	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	500	500	0

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額

事業費予算見積説明書

【事業名】 8589 予 備 費	【事業概要】 当初予算計上時には予期できなかった事態に即応するためには、臨時市議会等において補正予算案の議決を経るのが原則であるが、軽微なものについてまで臨時市議会等を開催することは非効率なので、当初予算において用途を限定しない予備費を計上している。	事業の種別	D	補助の別	単独	
		【根拠法令等】				
【事業予定期間】 継続	【事業目的】 臨時的・突発的に生じた事態に対して、予算措置の有無に関らずある程度即応できる経費を確保する。	【補助（負担）金名】				
所属課 30 下水道課		補助（負担）率	国	県	市	その他
令和 3年度 当初 会計 025 下水道事業費特別会計 款 003 予 備 費 項 001 予 備 費 目 001 予 備 費	【現状、背景】 予備費は、議会の否決した費途に充てることができないと法で定められているため、予備費を充当した費目及び金額は決算書に記載し、内容も監査時に明らかにしている。下水道事業特別会計では、平成19年度から2,000千円を予算措置している。	全体事業費				
【今年度見直し内容】		【その他】	区 分	前年度予算額	本年度予算額	
			事業費	2,000	2,000	
		財 源 内 訳	国庫支出金	0	0	
			県支出金	0	0	
			地方債	0	0	
			その他	0	0	
			一般財源	2,000	2,000	
		補助基本額	0	0		

【歳出内訳】 (単位 千円)

節	前年度予算額	本年度予算額	比較	節	前年度予算額	本年度予算額	比較
01 報酬	0	0	0	16 公有財産購入費	0	0	0
02 給料	0	0	0	17 備品購入費	0	0	0
03 職員手当等	0	0	0	18 負担金補助及び	0	0	0
04 共済費	0	0	0	19 扶助費	0	0	0
05 災害補償費	0	0	0	20 貸付金	0	0	0
06 恩給及び退職年金	0	0	0	21 補償補填及び賠償	0	0	0
07 報償費	0	0	0	22 償還金利子及び割引料	0	0	0
08 旅費	0	0	0	23 投資及び出資金	0	0	0
09 交際費	0	0	0	24 積立金	0	0	0
10 需用費	0	0	0	25 寄付金	0	0	0
11 役務費	0	0	0	26 公課費	0	0	0
12 委託料	0	0	0	27 繰出金	0	0	0
13 使用料及び賃借	0	0	0	30 予備費	2,000	2,000	0
14 工事請負費	0	0	0	99 貸金	0	0	0
15 原材料費	0	0	0	計	2,000	2,000	0

【歳入内訳】

財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額	財源名称	款項目	節・細節・説明	明細番号	充当要求額